

ポケットパーク



施工前



施工後



施工前



施工後

利用状況

(利用者の声)

- きれいなトイレが出来て安心してまちなかを散策できるようになりました。
- ポケットパークや街並みを意識した整備を行ったことで、まちなみが以前よりきれいになりました。

管理状況

県、会津美里町（旧会津本郷町）とで、「会津本郷ポケットパーク（芝生の広場）」の管理協定を締結し、定期的にトイレの清掃や駐車場の除草等を実施しています。

関係機関

- 福島県 会津若松建設事務所 企画調査課
- 会津美里町建設課

TEL : 0242-29-5455
TEL : 0242-56-3895

会津本郷地区の整備概要

会津本郷地区

会津美里町

会津若松建設事務所
計画期間:H16~H18

地域づくりの方針

町では、「やすらぎとてなしの街づくり」をコンセプトに魅力ある街づくりのため「街なみ環境整備事業」に継続して取り組むとともに、歴史的資産である旧街道「下野街道」の整備など、地域資源の整備充実にも取り組んでいる。また、会津本郷焼の窯元、大学、ベンチャー企業が連携し、焼き物の販売店を大学生が運営する取組を実施している。

主な事業内容

来訪者が快適に回遊するために

トイレのある交流広場

を整備しました。



事業概要図



地域の現状

- ・会津本郷町は、約400年の伝統を誇る会津本郷焼きの一大産地として江戸と会津を結ぶ下野街道の街道筋として古くから栄えた町です。
- ・焼き物の町として魅力を高めていくために、「街なみ環境整備事業」、「中心市街地活性化計画」を策定し住民との協働の街づくりを推進しています。
- ・来街者が、安心して周辺を散策できる状況となっていないこと、循環型観光交流の促進を強く図ることが課題となっています。

地域づくりのあゆみ

平成16年 ・「県道会津若松・会津高田線」整備検討委員会を開催。

平成17年 ・「県道会津若松・会津高田線」整備検討委員会を開催。

平成18年 ・会津美里町本郷地区のまちなかを周遊するためのマップについて検討。

地域づくりをする上での課題

(県担当者)

■地域の賑わい創出のための今後の展開につながるものとするためにも、地域主体の取り組みに繋げていくことが本地区の課題であり、これらの方向付けをコーディネートすることが我々の役割であると考えています。

元気づくりの立役者たち

会津本郷焼



本郷せと市



つめっこ焼



事業の効果

■地域資源の磨き上げと愛着の醸成

会津本郷ポケットパーク（芝生の広場）の整備を機に、県と会津美里町が管理協定締結し、ポケットパーク駐車場の除草やトイレ清掃等を実施しています。

除草作業の様子



■地域資源への愛着の醸成

インターンシップで訪れていた東北芸工大の学生とともに地域づくりを進めていましたが、学生が会津本郷町の人柄等の良さに触れ、町へ恩返しをしたいという気持ちから、観光振興につなげてほしいと、会津本郷町の魅力を冊子「Kuchi-Bue（くちぶえ）」にまとめました。



■大内宿との連携

会津美里町では、下郷町大内地区との連携を図っており、これまでに会津美里町をPRするチラシを大内宿で観光客に配ったり、お互いの地域の祭礼に参加し合うなどの交流が図られています。

■地元住民の新たな取り組み

窯元から精鋭が集まり「HONGO GROUP」（本郷グループ）を立ちあげ、ドイツ・フランクフルトで開催される世界最大規模の生活用品展示会「アンビエンテ国際見本市」へ参加しました。本物の和文化を発進するべく、地元の活動が盛んです。

地域の課題・今後の展望

まちなかの活性化に向けて、いかにまちなかに観光客を呼び込むかが課題であることから、大内宿との交流連携をはかり、大内宿を訪れた観光客に会津美里町をPRしていきます。